

まなびの教室 言問拠点だより

令和8年1月9日

墨田区立言問小学校
校長 中嶋 保徳
まなびの教室
1・2月号

新しい年がスタートしました。新春のお慶びを申し上げます。授業公開参観では多くの保護者の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。冬休みを終え、教室にも子供たちの元気な笑顔が戻ってきました。まなびの教室でも気持ちを新たに、自信をもって進級・進学ができるよう指導を行ってまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

個人面談のお知らせ 【2月24日(火)～3月6日(金)】

上記の期間で、まなびの教室の個人面談を実施いたします。後期の学習の様子をお知らせすると共に、次年度継続・延長の方とは目標の確認を行いたいと思います。また、ご家庭でのお子様の様子や相談したいことなどありましたら、この機会にお聞かせください。

つきましては、日程調整のため、別紙の面談希望調査票をご記入の上、1月23日(金)までに巡回指導教員へご提出をお願いいたします。

1～3月の予定

1月8,9日(木,金)	まなびの教室 休級
1月13日(火)	まなびの教室指導開始日
2月24日(火)	個人面談開始日
3月6日(金)	個人面談終了日
3月9日(月)	後期指導最終日
※4日(水)～6日(金)	は補習期間
3月26日(木)	春季休業開始

小集団学習の様子

【低学年】「ブラックボックス」

出題者が箱の中にあるものを手探りで考え、答えを言わずにヒントだけを回答者に伝え、当ててもらう活動です。例えば答えが「コップ」であれば、「キッチンにあります。」「飲むときに使います。」といったヒントです。次に回答者は「大きさはどれくらいですか。」「縦に長いですか。」など、絞り込むための質問を出題者に投げかけます。出題者も回答者も状況に応じたコミュニケーションが求められます。最初はなかなか質問が思い浮かばなかったり、質問にどう答えてよいか悩んだりする姿が見られましたが、教員が手本として質問するなどして次第に要領を掴み、円滑にやり取りを行える場面が増えました。見事正解できたときは、全員から拍手が起こるなど達成感を味わいました。



【中・高学年】「先生ロボットを動かそう」

ロボット役の教員に「2歩進む」、「45度右を向く」などプログラミングのような細かい指示を出し、ゴールへと導く活動です。指示の内容とその順番を決めるときに相談活動を設け、それぞれ合意のもと決定します。ロボットが動くフィールド上にはポイントを獲得できるエリアもあり、「最短距離でゴールまで進む」、「ポイントをより多く獲得するよう進む」などそれぞれの思いや考えを伝えつつ、相談していました。意見がまとまり、計画通りにロボットを動かせたときは喜びの声が上がり、そうでなかったときも他チームの動かし方を見て「そのルートもあったな。」「次がんばろう。」といった前向きな発言をするなど、それぞれの学びを深めました。

